

みんなで守ろう救急医療!!



受診は通常の診療時間内に

救急医療は、緊急事態に備えるためのものです。本当に救急医療を必要とする人のために、「昼間は混んでいる」「日中は用事がある」「平日は仕事が休めない」といった理由で、休日や夜間に受診することはやめましょう。

救急医療を受診するときは…

比較的症状の軽い人は、「医師会病院救急センター」や「休日当番医」を受診しましょう。

○「医師会病院救急センター」(☎21-1199)の診療時間

【平日・土曜】午後7時から午後11時まで（内科・外科）受付は午後10時30分まで

【日曜・祝日】午前9時から午後11時まで（内科）受付は午後10時30分まで

【日曜・祝日】午前9時から午後7時まで（外科）受付は午後6時まで

【日曜・祝日】午前9時から正午まで（歯科）受付は午前11時30分まで

※平成30年11月までの間、日曜・祝日の午前9時から正午まで「小児科医」が出務しています。

○「休日当番医」について

日曜日と一部の祝日において、医療機関が交代で診療を行っています。

※「休日当番医」の情報は、広報紙15日号（裏表紙）、市ホームページ等で確認してください。

「かかりつけ医」を持ちましょう

「かかりつけ医」とは、病気の治療だけでなく、健康について相談できる身近な医師のことです。健康について気になることがあれば、気軽に相談してみましょう。

また、体の不調を感じたときは、早目に「かかりつけ医」を受診しましょう。

子どもの夜間の急病のときは

「小児救急医療電話相談(#8000)」を利用しましょう。

県では、子どもの夜間の急病のときに、看護師や小児科医が対応する電話相談を実施しています。

電話番号 #8000（プッシュ回線の固定電話及び携帯電話から利用できます）

又は☎083-921-2755（全ての電話から利用できます）

対 象 15歳未満の子ども

相談時間 午後7時から翌朝8時まで（毎日）

相談料 無料（ただし、通話料は利用者負担となります）

次のような症状がみられたら… **ためらわずに119番に連絡してください!**

重大な病気やケガの可能性あります

大人編

顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い



頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2〜3分続く
- 痛む場所が移動する

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある

小児編

顔

- くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い

手足

- 手足が硬直している

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがり、嘔吐が止まらない
- ウンチに血がまじった

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている



けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど



吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 食べ物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい
- 変なものを飲み込んで、意識がない



事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

じんましん

- 虫に刺されて、全身にじんましんが出て、顔が悪くなった

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい



◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

飲み込み

- 変なものを飲み込んで、意識がない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落



◆冷蔵庫など普段から目に届く場所に貼付けるなどして利用してください。